

難局を乗り越え変革のとき

～新たな生活様式に向けて～

新型コロナウイルス感染症の影響で自粛されていたイベントなどが、新たなかたちとなって徐々に実施され始めています。私たちの生活はまだ元どおりとはいきませんが、市民の皆さんが新たな生活スタイルを模索しながら、外出や仕事をされている姿を見ると、まさに変革のときなのかもしれません。

セントラルスクエアが装いも新たに市民の憩いの場として生まれ変わりました。また、東西に横断する市道県庁緑町線も開通し、利便性もよくなりました。

新たな市民ニーズの中で、中心市街地を含めた「まちのスタイル」も多種多様な変革が進んでいます。

私たち議会も市民の声を聴く中で、長野市の新たなスタイルを見据え、考えていかなければと強く感じています。

ながのご縁を **縁** 信都・長野市

ながの だより 市議会

令和2年
6月定例会
5月臨時会

NO.111

■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～3
- ◆市政に関する質問の要旨…4～9
- ◆常任・特別委員会のうごき…10～11
- ◆5月市議会臨時会……………裏表紙



屋外ステージや噴水、休憩デッキ、大型遊具などが設けられ、新たな市民の憩いの場、にぎわい創出の拠点として生まれ変わったセントラルスクエア

「本誌は再生紙を使用しています」



8月のホームゲーム
(長野スタジアム)

トップチーム：ガンバ大阪U-23戦8/2(日)18時、鹿児島ユナイテッドFC戦8/9(日)18時、藤枝MYFC戦8/22(土)18時
レディース：ASハリマアルビオン戦8/1(土)17時、スフィーダ世田谷FC戦8/8(土)17時

市議会定例会

会期
6月4日
6月19日

6月市議会定例会が6月4日から19日までの十六日間の会期で開かれ、令和2年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案とおり可決しました（3頁参照）。補正予算など主要議案の概要について紹介します。

補正予算の内容

6月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ九億七千二百六万五千円を追加し、一般会計予算総額は二百四十八億千六百五十円となりました。
主な内容は次のとおりです。

推し店プラチナチケットに要する経費

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内経済の活性化と消費の喚起を図るため、飲食店・小売店等において販売する推し店プラチナチケットの発行に要する経費が追加されました。

（三億一、五九五万六千円）

民生費関係に係る経費

令和元年東日本台風により住宅に被害を受けた半壊世帯に対する被災

者生活再建支援金が追加されました。

（六、三三七万五千円）

農林業関係に係る経費

令和元年東日本台風により被災し



5月臨時会、6月定例会では、新型コロナウイルス対策としてマスクを着用するとともに、3密を避けるため答弁職員のみ議場に出席した

総務費関係に係る経費

た農業用施設の再建、修繕、撤去の支援に要する経費が増額されました。
（四億四、〇二七万五千円）

令和元年東日本台風により被災した地域公民館の復旧に要する支援金が追加されました。
（四、五〇〇万円）

教育関係に係る経費

新型コロナウイルス感染症関連事業として、GIGAスクール構想の前倒し整備による緊急時の家庭におけるオンライン学習環境の整備及び市立長野高等学校校内ネットワーク環境整備に要する経費が追加されました。
（四、〇四〇万円）

主な議案の内容

長野市介護保険条例の一部改正

国が行う低所得者に係る介護保険料の負担軽減の強化に併せ、市の保険料軽減について改正されました。

長野市市税条例等の一部改正

個人市民税関係では、個人住民税の非課税措置と所得控除の対象に、未婚のひとり親を加えること、固定資産税関係では、登記簿上等の所有

者が死亡している場合に、現に所有している者に対し、氏名・住所等の申告を義務付けることと改正されました。

長野市後期高齢者医療に関する条例の一部改正

長野県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に係る給付に、傷病手当金を加えられました。

長野市老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部改正

長野市若槻老人憩の家を廃止することに伴い、改正されました。



若槻老人憩の家。令和3年4月以降は民間による運営が予定されている

5月臨時会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否						議決の状況	件名	会派別賛否						議決の状況
	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A	無所属B			無所属C	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A	
市長提出議案等(2件)								市長提出議案等							
議案(2件)								議案							
第56号 令和2年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決	第57号 国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決

* 5月臨時会で審議した補正予算の概要については、裏表紙を参照ください。

6月定例会 審議結果一覧

件名	会派別賛否						議決の状況	件名	会派別賛否						議決の状況
	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A	無所属B			無所属C	新友会	共産党	改革ネット	公明党	無所属A	
市長提出議案等(34件)	第58号 令和2年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	可決	市長提出議案等 報告 報告月日 6月4日	第9号 繰越明許費繰越計算書の報告(令和元年度介護保険特別会計予算繰越明許費繰越計算書)	○	○	○	○	○	可決
	第59号 印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第10号 繰越計算書の報告(令和元年度水道事業会計予算繰越計算書)	○	○	○	○	○	可決
	第60号 市税条例及び都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第11号 繰越計算書の報告(令和元年度下水道事業会計予算繰越計算書)	○	○	○	○	○	可決
	第61号 市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第12号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第62号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	可決		第13号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第63号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第14号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第64号 長野市老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	可決		第15号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第65号 介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第16号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第66号 後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第17号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第67号 長野市学校給食センター等設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第18号 専決処分の報告(交通事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第68号 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決		第19号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	可決
	第69号 市道路線の認定	○	○	○	○	○	可決		第20号 一般社団法人長野市開発公社の経営状況の報告	○	○	○	○	○	可決
	第70号 工事請負契約の締結(資源再生センター資源化施設破砕機回転体・振動コンベア更新工事)	○	○	○	○	○	可決		第21号 一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告	○	○	○	○	○	可決
第2号 専決処分の報告承認を求めること(令和元年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	承認	第22号 長野市土地開発公社の経営状況の報告	○	○	○	○	○	可決		
第3号 専決処分の報告承認を求めること(令和元年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	承認	議会提出議案(3件)	第3号 議会会議規則の一部を改正する規則(案)	○	○	○	○	○	可決	
第4号 専決処分の報告承認を求めること(令和元年度国民健康保険特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	承認	第4号 地方財政の充実・強化を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	可決		
第5号 専決処分の報告承認を求めること(令和元年度介護保険特別会計補正予算)	○	○	○	○	○	承認	第5号 インターネット上での人権保護を求める意見書(案)	○	○	○	○	△	可決		
第6号 専決処分の報告承認を求めること(市税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	承認	※注△ 賛否の意思表示なく退席								
第7号 繰越明許費繰越計算書の報告(令和元年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書)	報告月日 6月4日						修正案1件	第5号 インターネット上での人権保護を求める意見書(案)	×	○	○	×	○	○	否決
第8号 事故繰越し繰越計算書の報告(令和元年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書)	報告月日 6月12日						請願1件	第6号 地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	採択	
							陳情(2件)	第1号 種苗法の一部を改正する法律案に対する国・関係機関への意見を求める陳情書	報告月日 6月12日						
								第2号 大岡地区の山村留学事業存続に関する陳情書							

会派別所属議員名	会派名等		所属議員名														
	議員数																
新友会	19	三井 経光 若林 祥 北澤 哲也 加藤 英夫	小林 義直 手塚 秀樹 金沢 敦志 グレート無茶	小泉 栄正 寺沢さゆり 和田 一成 箱山 正一	宮崎 治夫 松田 光平 桜井 篤 西脇かおる	西沢 利一 市川 和彦 青木 敏明	共産党	6	野々村博美 滝沢 真一	阿部 孝二 佐藤久美子	黒沢 清一 鈴木 洋一	竹内 茂 鎌倉 希旭	改革ネット	6	松木 茂盛 東方みゆき	塩入 学 布目裕喜雄	小林 史子
	5	近藤 満里 松井 英雄 堀内 伸悟	小林 秀子 勝山 秀夫	無所属A	1	倉野 立人	無所属B	1	小泉 一真	無所属C	1	小林 史子					

質問の要旨

6月定例会本会議では二十人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介いたします。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

個人質問

新友会 若林 祥

問 新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ、市内経済の回復に向けての今後の新たな支援はどうか



市内の飲食店や小売店等が販売する「推し店プラチナチケット」(見本)

市長 コロナと共生しながら社会経済活動を再開していく。需要・消費喚起を図るため、市内飲食店、小売店等を応援する推し店プラチナチケットの発行を皮切りに、にぎわいを創出する各種イベントの開催など、今後も状況に合わせ、必要な事業を段階的に切れ目なく実施していく。

問 国は緊急経済対策における税制上の措置として納税猶予の特例制度等の措置を講じたが、現在までの市税の対応状況と今年度の税収減少についてどのように対処していくのか

財政部長 収入に相当減収のある方を対象に、本年2月1日から一年間に納期限が来る全ての税目の市税の納税猶予を行う。6月9日現在で固定資産税で猶予額約百三億円。今後個人市民税の通知を発送するためさらに増加が見込まれる。減収分は徴収猶予特例債の活用を視野に、財政運営に支障のないよう対応していく。

問 経済状況回復の突破口となる産業団地の開発ができないか

商工観光部長 コロナの影響で輸入に頼る脆弱性が顕在化。国も生産拠点の国内回帰を促す動き。民間との連携も検討し、実現に向け取り組む。

共産党 野々村博美

問 森友・加計学園問題、桜を見る会騒動など一切責任を取らず、三権分立を蹂躪した安倍政権。後手後手の新型コロナウイルス対応、アベノマスクへの怒りにより支持率は急落。市長は「安倍政権をおおむね評価する」としてきた。来年は市長選挙。市民党として対応するなら評価について考え直してしかるべきでは

市長 あくまで総合的に判断すべきもので安倍内閣をおおむね評価するとした今までの姿勢に変わりはない。

問 今回のパンデミックで医療機関の負担の大きさを実感。病院に泊まったり、寮やホテルで家族と離れて暮らしたりしたスタッフもいた。また開業医を含め、患者が激減し、経営が困難に。今病院を支えなければ第二波、三波にもちこたえられない。ホテル代を補助した自治体もある。市として支援策の強化を

保健所長 これまで帰国者・接触者外来がある所には防護具を配布した。各地域の発生状況にもよるが、長野医療圏、医療機関等の声を聴いて、さらなる支援を検討したい。

問 バイト先がなくなり学生も生活が困窮。独自支援も必要では

市長 困窮した学生に対し、国の給付と合わせてどういった支援が必要か考えたい。

改革ネット 塩入 学

問 新型コロナウイルス感染症二次感染拡大防止に向けた対応策と決意は

市長 国・県と連携し、第一波のシミュレーションにより整備した医療検査体制をさらに拡張し、早期発見、治療に職員一丸となって取り組む。

問 学校再開で学習挽回や感染防止対応等、教職員の負担が多くなっている。教職員増員等対策は

教育長 国の財政支援を最大限活用して教職員の負担軽減を図るとともに、国に定数改善を要望し、子どもたちの学びの環境を確立する。

問 丹波島地籍の犀川・裾花川合流点の堤防が非常に危険な状況。犀南十萬世帯の安心・安全に早期整備を

建設部長 重要度Aと水防上最も重要な区間だが、現状対策工事が示されていない。地元の期成同盟会と連



堤防の強化が望まれる犀川・楯花川の合流点

携し、堤防強化を国に強く要望する。

問 川中島古戦場公園再整備検討委員会の設置と活性化計画は

都市整備部長 更北地区まちづくり

委員会と協議を開始。活性化計画は、まずは次期善光寺御開帳までの計画を取りまとめ、策定していく。

問 篠ノ井岡田川排水機場の整備は

建設部長 最重要課題。期成同盟会と連携し、早期完成を県に強く要望。

公明党 **松井 英雄**

問 公明党では、国の二次補正予算をにらみ、市長に要望した。地方創生臨時交付金の使い道の検討は

市長 影響を受けた事業者や市民、第二、三波に備え、市民生活や医療機関へ切れ目ない支援をしていく。

問 今の避難計画では避難所が足りない。新たにホテルなど必要ではない。

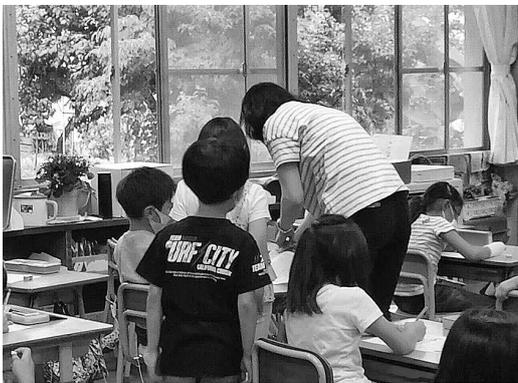
危機管理防災監 新型コロナ感染症対策のための避難所運営では、ホテルなどを想定して準備を進めている。

問 介護現場で感染者が発生した場合のバックアップ体制は

保健福祉部長 応援職員を派遣できる体制の準備を県と進めている。

問 学校では、学びを保障するための新たな人材も必要になるのでは

教育長 国から学習指導員、スクー



補充授業を行う学習指導員

ルサポートスタッフの追加配置が示された。各校の要望を踏まえ、追加配置を県に最大限要望していく。

問 GO TO キャンペーンではこれまででないPRが必要と考えるが

商工観光部長 若者をメインターゲットに、デジタルプロモーションを推進していく。

新友会 **加藤 英夫**

問 ローカル5Gなど郊外地での広域的な情報通信基盤整備が必要では

市長 総務省、信越総合通信局などとの情報交換や調査研究を進めたい。

※ローカル5G：大手四大通信事業者が提供する5Gシステムとは別に、企業や自治体が無線局免許を取得し、自ら建物内、敷地内等局所的に5Gシステムを構築し、独自ネットワークとして利用することができる「自営の5G」のこと。

問 災害に対応し、安心して営農ができる体制の構築が必要では

農林部長 国の動向や農家のニーズを把握しつつ、適切に対応する。

問 本市の実情に合ったスマート農業の発展を後押ししてもらいたい

農林部長 最新情報を収集し、事業



先端技術を活用したスマート農業

化に向け調査研究を積極的に進める。

問 コロナ禍の影響で農産品の価格下落が懸念される。農家支援のため積極的に需要喚起してもらいたい

農林部長 農業者が安心して営農を継続できるよう最善を尽くす。

無所属 **小林 史子**

問 次期あんしんいきいきプラン21策定の中で、老人憩の家を現在の評価のように民間入浴施設や老人福祉センターで代替可能なものとしてではなく、介護予防、フレイル予防に役立っている施設として生かしていくべきだと思いが考えは

市長 公共施設マネジメントの考え

方を踏まえるとともに、高齢者の生きがいがづくり、フレイル予防推進の観点からも審議委員等に広く意見を聴く中で、本年度中に本市としての老人憩いの家の方針、目標を示したい。

新友会 北澤 哲也

問 プロバスケットリーグに昇格する信州ブレイブウォリアーズが使用できるアリーナを、コンパクトシティ構想の集約施設として検討しては

市長 ホームアリーナ以外の長野運動公園総合体育館については、令和9年国体開催時には設備の老朽化がさらに進むと予想されることから、改修などにより機能、利便性の向上



今シーズンからB1リーグに参戦する信州ブレイブウォリアーズ

を図ることを検討している。

問 長沼地区の復興を加速するため、長沼交流センター及び長沼支所の本復旧が重要だと考えるが

教育次長 復旧方法や整備に要する期間などを検討した上で、複数の案を地域に提示し、意見、要望等を聴きながら早期に方針が定められるよう進めていく。決定次第、速やかに本復旧に着手する。

問 城山公園噴水広場の整備が進んでいるが、併設の県立信濃美術館は県外の観光客もターゲットになっており、ペット同伴で訪れた皆さんが休める場所として、噴水広場の利用が高まると感じる。ペット開放についてはどのように考えていくのか

都市整備部長 噴水広場完成後、観光客のニーズや、市民アンケートの結果等を踏まえ、地元住民の意見も聴く中で検討していく。

新友会 和田 一成

問 人口減少、高齢化の中、中山間地域が抱える買い物弱者対策の持続可能な仕組みは何か。ドアツードア移送の規制緩和と採算性や継続性を

踏まえた今後の方向性はどうか

保健福祉部長 買い物目的の移送はバス、タクシー等の公共交通と競合する観点から協働への課題がある。今後、高齢者の移動手段確保に向け、福祉部門と交通部門の連携を強め、地域住民とも協議、検討していく。

問 新型コロナウイルスで深刻な影響を受けた観光への支援はどうか

商工観光部長 3密回避や感染症予防対策を充実し、新生活様式の観光ニーズに対応した観光振興策を展開。誘客範囲を段階的に拡大し、観光地や観光産業、指定管理者への支援についても引き続き検討していく。



観光施設で行われている感染症対策

改革ネット 鈴木 洋一

問 犀川との合流前の千曲川上流堤防について、信濃川水系河川整備基本方針のもとでは、暫定、暫々定など、どこに位置付けられているのか

建設部長 合流地点上流域長野市分では、松代町柴の右岸、更北小島田町の左岸、篠ノ井塩崎、篠ノ井塩崎から千曲市境が堤防拡幅、築堤区間として位置付けられており、暫定堤防となっている。このほかの堤防は、左右岸ともに計画堤防高、必要堤防幅に計画堤防断面が確保された完成堤防となっている。

無所属 倉野 立人

問 昨年来の様々な災害により教育格差が懸念される。本市は様々な格差が生じないようどう取り組むか

教育長 教育の根底にある理念は、一人ひとりの子どもに寄り添い最適な学びを保障すること。学校が子どものも多様性を包み込み、学びを支援することが一層求められている。

問 千曲川の最大のカーブ地点である篠ノ井塩崎ポイントの強靱化は



豊野地区美濃和田に整備される災害公営住宅の予定地

建設部長 堤外の堤防法面へのコンクリート法覆護岸などを実施する。

共産党 竹内 茂

問 新型コロナウイルスで不況が心配される。循環型で内需拡大に力を入れるべきと考える。住宅リフォーム助成制度は有効な施策。復活を求める

市長 住宅関係は波及効果が非常に高いことは前から承知している。状況をよく判断して、必要であれば手を打っていききたい。

問 長沼地区に災害公営住宅をとの声を聴く。被災者の要望があれば建設すべきと考えるが

建設部長 入居希望等を確認してい

る。仮住まいを余儀なくされている被災者が、安全で安心して暮らしていけるよう整備を進めていく。

問 避難所としても使われる学校の体育館へのエアコン設置を求める

教育次長 国の動向や他の自治体の先進事例等の情報収集を進める。

新友会 グレート無茶

問 イベント開催に助成金を

商工観光部長 開催を促す支援は国や県の支援策の検討状況等を注視し、関係部局と連携して検討していく。

問 地域の文化を支えるイベント・インタメ業界にも支援を

文化スポーツ振興部長 国の支援策も予定されている。イベントに携わる方々へ広がる支援を検討する。

問 SNSの誹謗中傷への対策は

保健所長 専用電話や面接による心の健康相談を実施している。

教育次長 児童・生徒への情報モラル教育とともに、教職員の研修や保護者への啓発活動にも取り組む。

問 元気玉支援金でわくわく感を

市長 イベントは前向きに取り組む。

改革ネット 東方みゆき

問 子どもへの人権教育における、感染症に関する対応は

教育次長 発達段階を踏まえた指導と、教員研修にも力を入れていく。

問 バス、タクシー、運転代行等事業者の感染症による影響と支援は

都市整備部長 市内公共交通事業者から、前年比五〜六割ほどの減収と聞く。市として地方創生臨時交付金などを活用した支援を検討している。

共産党 黒沢 清一

問 塩崎の堤防は決壊の危険がある。壊れにくい被覆型堤防にすべきでは。また千曲川の洪水調整効果の回復のため、高水敷の堆積土砂を撤去すべきでは

建設部長 被覆型堤防の再整備の可能性について、国に効果等を確認し、

地域の要望を聴きながら研究する。国は、令和元年東日本台風時の流量解析や堤外地の農地土砂撤去の状況も考慮し、横断測量等を行っている。国が必要と判断すれば、高水敷の土



長沼地区穂保に整備された被覆型堤防

砂撤去も検討されるものと考ええる。

※被覆型堤防：土の堤防の表面をコンクリートブロック等で覆う工法のこと。越水による浸食を抑制するなどの効果が期待できる。

問 新型コロナウイルス感染症対策のため、各学校に消毒液、非接触型の体温計、マスクの配備が求められているが

教育次長 保健室にマスクや消毒用エタノールを配布。非接触型の体温計等は調達できるよう努めていく。

無所属 小泉 一真

問 JR東日本が車掌の新型コロナウイルス感染を公表すると、問い合わせが殺到し、「保健所がパンクする」と市が懸念を伝えたとする毎日新聞の報道内容は事実か。放置してよいのか

保健所長 発言した事実はない。
市長 誤解を招く部分があると感じるが、個々の記事に対応はしない。

問 イトーヨーカドーが撤退した。権堂地区再生計画は見直さないのか

都市整備部長 権堂まちづくり協議会が見直しに着手。市も参画する。



イトーヨーカドーの閉店に伴い活性化のための計画が見直される権堂地区

公明党 小林 秀子

問 長野市事業継続緊急支援金の対象に駐車場・借地も加えるべきでは

商工観光部長 現時点では、賃借料の範囲の拡大は困難だが、国の第二次補正予算案に、家賃に付随した一

定の土地代も含まれるとある。今後活用を案内していく。

※長野市事業継続緊急支援金：市内のテナント（賃借）物件で飲食店・小売店等を営み、かつ新型コロナウイルス感染症の影響により売上上げが減少した中小企業や個人事業主に、テナント賃料相当額を、二十万円を上限に交付する制度。

問 新型コロナウイルス感染症は、軽症でも突然重症化する場合がある。公明党は対策として、指に挟み酸素の量を測定できるパルスオキシメーターを軽症・無症状者が滞在するホテルなどへ常備するよう政府に提言、配備が進む。本市でも必要では

保健所長 県は東北中南信の四プロツクに各一カ所、計二百人分の宿泊



酸素飽和度を計測するパルスオキシメーター

施設を確保。施設のフロアごとにパルスオキシメーターを配備する予定。

※パルスオキシメーター：検知器を指先などに付けて、脈拍数と動脈血酸素飽和度（血液中の赤血球に含まれるヘモグロビンの何％に酸素が結合しているかの値）を測定し、十分な酸素を全身の臓器に送ることができているかを調べる機器。

問 子育てや介護をする側が感染した場合、濃厚接触者の子どもや高齢者への支援マニュアルが必要では

保健福祉部長 子どもへの支援体制は既に整えている。一義的に親族宅等で養育し、それが難しく子どもが陰性の場合は県中央児童相談所で一時保護の対応。高齢者への支援は感染拡大防止対策を徹底し、在宅での介護サービスを提供。保健所・福祉部門・介護事業所等で協議し、マニュアルを整備したい。

新友会 手塚 秀樹

問 社会の変化に対応しなければならぬが、教育における不易とは

教育長 豊かな人間性、正義感や公平さを重んじる心、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心、自然を愛する心など、人間性を培うこと。群れて体をぶつけあい遊ぶ中

で、人間関係を学び人間性を育む。

問 松代城石場門の復元整備状況は。やぐら等の復元的整備は可能か

教育次長 文化庁との協議を再開する。やぐら等復元も学術的調査や復元的整備の進め方を協議し判断する。



門礎石が残る松代城石場門跡

問 ボランティアが住民自治を支える人口減少社会を持続可能社会にしていく。連携、協働する行政組織をめざすべきと考えるが

地域・市民生活部長 本市のボランティアセンター・市民協働サポートセンターとの連携、協働を一層強化することが最善の策。連携強化に向けた新たな方策を検討する。



城山動物園で人気のカリフォルニアアシカのシュンくん

問 安定した財政運営維持のため、固定資産税をはじめとした税收確保が必須と考えるが

市長 定住者、労働力の集積につながる施策を積極的に展開し、地域経済を活性化させ税收を確保する。その結果、土地の評価が高まり、固定資産税の確保にもつながる。

新友会 桜井 篤

問 城山動物園は存続するのか。大型遊具の設置や城山市民プールを活用した貴重な水生動物の繁殖など、お金を払ってでも来てくれる魅力ある動物園に整備してはどうか

市長 動物園一帯を動物ふれあい広

場として位置付けており、存続を求める意見が多く人気が高いので、存続させるべきと考える。提案の件は大変興味深いので、今後参考にし、総合的に検討していきたい。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に困窮した家庭へ、就学援助制度の柔軟な適用はできないか

教育次長 昨年の東日本台風災害と同様に柔軟に対応したい。小・中学校休業期間中の進要保護世帯の給食費相当額の支給も、国の臨時交付金を活用し、具体的に検討したい。

改革ネット 松木 茂盛

問 東日本台風災害の復興と課題は

企画政策部長 公共施設はおおむね計画どおり。住宅再建は思案中の方が多い。個別相談等を実施していく。

問 新型コロナウイルス感染症で市の対応と施設や治療薬、ワクチン

保健所長 風邪症状、行動歴や基礎疾患等で柔軟に検査した。今後二カ所のPCR検査センター等で一日八十検体の検査が可能となり、県全体で五百床の病床を準備する。アビガン等、治療薬は医療機関で対応して



ドライブスルー方式で検査ができるPCR検査センター

いる。ワクチンは開発中で供給時期は不明。今後も国・県の動向を確認しながら、必要な対応を取っていく。

新友会 市川 和彦

問 国体開催に向け、早期に堤内地サッカーグラウンドを新設するべき

文化スポーツ振興部長 令和9年予定の国体に向け、長野スタジアム以外にも競技会場を確保する必要がある。来年度には施設整備計画を作成し、国・県等と協議を進めていく。

問 高齢化でごみの搬出が困難な家庭に、戸別収集ができないか

環境部長 高齢者世帯の多い地区の

集積所では、日常の維持管理が難しく、戸別収集は市民の手間の軽減、維持管理の負担解消、美観の向上、分別意識、ごみの減量にもつながると考える。本市は市域が広く、まちなかの道路も狭隘だが、全国の状況も参考に検討していく。

問 旧蔵春閣・城山公園周辺と城山動物園・市民プールの整備を問う

都市整備部長 旧蔵春閣周辺は宿泊施設やレストラン等の提案が多くあり、早期着手に努める。動物園周辺は、公共施設マネジメントの視点と市民ニーズを把握し、整備していく。

問 人口減少対策として早期に工業団地を確保し、企業誘致を行うべき

商工観光部長 ITベンチャー企業誘致に積極的に取り組み、起業創業の支援に取り組んでいく。

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会議録でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。
また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの議録検索でご覧いただけます。

(注) 6月定例会の本会議及び各委員会の議録検索へのアップは、7月下旬以降順次行予定です。

審議結果については、3頁の
審議結果一覧を併せて参照く
ださい。

常任委員会のうごき

経済文教委員会

- 押し店プラチナチケットについて、多くの事業者や市民に利用してもらい、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ市内経済の活性化につながるよう、広報の工夫などにより十分な周知を図ることを要望した。
- また、今後の社会情勢等を把握し、さらなる支援策の実施について検討していくことも併せて要望した。
- 浅川第一排水機場が本復旧するまでの間は、仮設ポンプで排水能力を確保し、非常時には国や県の排水ポンプ車を要請するとの説明があった。については、国や県と事前に十分な協議・調整を行い、非常時に排水ポンプ車を速やかに稼働できる体制を整えるよう要望した。
- 学校における新しい生活様式の定着を推進するため、臨時休業明けの学校再開後は、各学校で様々な工夫をし、安全・安心な環境づくりに取り組んでいるとの説明があった。
- 新型コロナウイルス感染症の対応は、今後も長期間に及ぶことが予想されることから、児童・生徒が安心して学校に通えるよう、引き続き、安全・安心な環境づくりに努めるよう要望した。

建設企業委員会

- (株)長野バスターミナルが運営する長野バスターミナルは厳しい運営状況のため、発着所の一部廃止等を実施することであり、利用者等への影響も大きいことから、広く市民に周知するよう要望した。また、公共交通の拠点の今後のあり方についても総合的に検討するよう要望した。
- 令和元年東日本台風後の千曲川流域の治水対策について、篠ノ井地区の越水箇所周辺は川の湾曲部であることから、長沼地区決壊箇所周辺と同様、宅地側堤防法面もコンクリートで被覆するなど、さらなる堤防補強を行うよう要望した。また、豊野地区の浅川は、内水氾濫の危険度が高く、流域に遊水地を新設するなど新たな対策を講ずるよう要望した。
- 令和元年東日本台風被災者の仮住まいの一つとして、入居期間は一年だが、既存公営住宅も活用されている。新型コロナウイルス感染症の影響などで住宅再建が長引いている状況であることから、入居期限の延長など柔軟な対応を要望した。また、今後の住まいの見通しが立たない入居者には、きめ細かな相談対応を行うよう要望した。

総務委員会

- 印鑑の登録を受けることができないう者が必要な能力の有無を判断する規定に改正するが、判断に迷うことがない基準を検討し、適切な運用となるよう要望した。
- 令和元年東日本台風災害によって被災した豊野支所の本復旧について、利便性を重視した一階への本復旧案を認める意見と、防災面への配慮を重視して、二階または三階へ本復旧すべきと案を見直す意見があった。これら議会からの意見と住民からの意見を踏まえて総合的に判断、決定するよう要望した。
- 地方回帰の機運が高まりつつある中、空き家バンクについて、東京圏に広く周知することはもとより、空き家所有者が抱える困りごとへの支援など、物件の登録につながる新たな取り組みを検討するよう要望した。
- 各部署では通常業務に加え、令和元年東日本台風災害の復興事業、新型コロナウイルス感染症対策事業が進められており、様々な支援を必要とする市民・事業者に寄り添い、適時的確に取り組みよう要望した。
- 請願第六号は、全員賛成で採択すべきものと決定した。

福祉環境委員会

- 長野市若槻老人憩の家の廃止について、民間事業者運営後も、高齢者の生きがいや健康づくりの場としての必要性が高いことから、利用者に不利益とならないように、民間事業者、地元住民、利用者及び市が運営について協議ができる体制について検討するよう要望した。
- 新型コロナウイルス感染症対策について、他の都道府県では感染者の増加やクラスターなどが確認されていることから、第二波に備え、市民に対する感染予防の啓発と、検査・医療体制の強化を進め、今後も感染症対策に万全を期すよう要望した。
- 長野赤十字病院は、今後も本市及び周辺地域にとって、規模及び機能の両面から重要な医療拠点であることから、新病院建設に向け、国や県はもとより、関係医師会や周辺市町村等とも十分連携を図るよう要望した。
- 適切な保育環境の整備について、今後も小規模保育所の新規開設が予定されていることから、開設にあたっては、保育需要の把握を的確に行い、地域ごとに適切な保育環境を整備するよう要望した。

特別委員会のうごき

まちづくり・公共交通 対策調査研究特別委員会

6月12日に信州地域デザインセンターの視察を行い、役割や活動内容の説明を受けた。中心市街地活性化に向けて今後の委員会調査に生かしていく。

6月12日の委員会では、中心市街地活性化プラン、デマンド交通事業について調査を行った。

中心市街地活性化プランでは、①行きたくなるまち、②住みたくなるまち、③巡りたくなるまち、④交わりたくなるまち、の四つの目標を定めている。それぞれの目標について達成状況を調査した。評価専門委員会からの意見を踏まえつつ、計測・調査方法を工夫するよう要望した。

デマンド交通事業について、平成30年にフルデマンドへ移行した小田切地区乗合タクシー「かつら号」を中心に調査した。補助額実績、利用者数の推移を確認し、フルデマンド化は経済効率という点では決して悪くないことから、フルデマンド化等の今後の運行形態について検討するよう要望した。また乗合タクシーが運行している浅川・小田切・芋井・七二会・信更・信里六地区の路線バスとの連携状況や課題等を調査した。

農林業振興対策 特別委員会

5月22日に長沼地区の被災農地の復旧状況及び市ジビエ加工センターなどの管内視察を行った。

令和元年東日本台風災害で甚大な被害を受けた長沼地区の農地は、農地復旧工事や農業ボランティアにより復旧がおおむね完了している。

今後、農道や水路等の本復旧工事が進められていくが、復旧した農地の借り手不足など課題もある。

また、市ジビエ加工センターなどでは、西山地区を中心に地元ジビエ肉を使ったジビエ商品の開発・販売の状況を視察した。新商品のシカ肉のジンギスカンは品切れとなる人気で、地元産ジビエ商品の手応えを感じた。

6月12日に開催した委員会では、人・農地プランについて調査を行った。国は農地の八割を担い手に集積する目標を掲げているが、なかなか集積が進まないことから、農地の集積を加速化させるため、農業者へのアンケートや地域の話し合いなどを行い、本年度末までに実効性のあるプラン（実質化）としていく。

今後、農林業の振興に向けたさらなる調査を進めていく。

公共施設の在り方 調査研究特別委員会

市は、人口減少・少子高齢化が進展する中、将来へ負担を先送りしないため、老朽化していく公共施設（建築物）に対処する、今後十年間の対策を示す個別施設計画の策定を進めている。

本委員会では、3月定例会で個別施設計画の素々案について調査を行い、後日委員から意見を提出した。

5月に複合施設の管内視察を計画したが、新型コロナウイルスの影響で中止し、資料での研究とした。

6月定例会では、公共施設の保全・長寿命化の取り組みについて調査し、市が導入を検討する包括管理業務委託について、地元事業者を積極的に活用することや、コスト削減のために安全性を疎かにしないことなどを要望した。

また、個別施設計画の素案についての調査では、地域の拠点を統廃合していく方針が含まれており、より多くの市民と意見交換する場をもち、市民合意を得ながら計画を策定すべきと要望するとともに、計画策定は必要であるが、長期的視点で効果を検証することが重要である旨を指摘した。

小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

4月に開催した委員会では、管内視察について協議事項として、地区住民との意見交換会及び小規模校連携事業の視察の実施について協議した。

協議において、新型コロナウイルス感染症拡大防止を本委員会としても徹底するため、児童・生徒やその保護者、地域住民と長時間接触することとなる視察は避けるべきことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による臨時休校措置によって生じた、授業のカリキュラム変更に対応するのと同時に、視察対応により生じる教育現場への負担を軽減するため、7月に実施予定だった管内視察を中止することとした。

今後は、教育委員会が市内各地で実施している、「少子化に対応した子どもにとって望ましい教育環境の在り方について（審議のまとめ）」の保護者説明会の進捗状況を注視しながら、特に、少子化の進展が著しい地区では、各地区に応じた子どもにとって望ましい教育環境のあり方について、いち早く一定の方向性が出されるよう、引き続き調査・研究を進めていく。



新型コロナ対策に 393億1,890万円を追加

～一般会計予算総額は2,138億3,890万円に～

5月市議会臨時会が5月1日に開かれ、新型コロナウイルス感染症関連事業に関する令和2年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。補正予算の主な内容を紹介し、(審議結果については、3頁の審議結果一覧を併せて参照ください。)

特別定額給付金 377億8,457万円	事業継続支援金 6億6,335万4,000円	PCR検査体制強化事業 1億571万8,000円
簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、市民1人当たり一律10万円を給付する特別定額給付金に要する経費	新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上げが減少した飲食店・小売店等に対する家賃相当額の支援金(主な条件:本年4月の売上高が前年同月比20%以上減少している事業者/支援金額:上限20万円(3月、4月の家賃相当)/対象:3,300事業所)	新たにPCR検査センターを設置するなど、検査件数の増加につなげる体制の強化に要する経費(PCR検査センター:市内2カ所(予定)/実施期間:5月中旬～10月末)

生活困窮者住居確保給付金	282万円	休業等に伴う収入減少により、離職・廃業と同程度に至り、住居を失うおそれが生じている者に対する給付金(対象者の拡大)(支給額:賃貸する住居1カ月当たりの家賃相当額(限度額3.6万円～5.6万円)/支給期間:3カ月(最長9カ月))
子育て世帯臨時特別給付金	4億6,992万円	児童手当を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対する給付金(給付金額:1万円/対象人数:46,200人)
保育所等感染拡大防止対策事業	4,850万円	保育所・認定こども園等におけるマスク・消毒液等の購入に要する経費(対象施設数:97施設(1施設当たり上限50万円))
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力企業等特別支援事業(県・市町村連携事業)	2億2,000万円	県から休業要請を受け休業した事業者に対する協力金及び自主的に休業した事業者等に対する支援金の給付に要する経費(給付金額:30万円(県20万円、市10万円)/対象:2,200事業所)
新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給金	2,004万円	新型コロナウイルス感染症対策資金の貸付けに係る利子補給金(利子補給期間:24カ月/取扱期間:5月上旬～12月末)
救急感染防止資器材整備事業	397万8,000円	救急搬送時における消防隊員の感染リスク低減を図るため、救急車への感染症対策用資器材の配備に要する経費(救急車全24台に飛沫拡散防止シールドを設置/鶴賀消防署、篠ノ井消防署に陰圧装置付隔離型搬送資器材を配置)

訂正 前号(第110号)の記事中に誤りがありましたので、以下のとおり訂正します。
[4頁・人事案に同意] 国 固定資産評価審査委員会委員に町田五一郎氏 → 国 固定資産評価員に町田五一郎氏

編集委員
委員長 北澤 哲也
副委員長 金沢 敦志
委員 野々村博美、小林史子、加藤英夫、鎌倉希旭、西脇かおる、勝山秀夫

6月定例会は、主に新型コロナウイルス感染症対策や令和元年東日本台風災害の復旧・復興に関わる補正予算、条例議案が審議されました。各業界の皆さんの声や商店街などの経済動向を耳にするたび、一刻も早い収束を願ってやみません。新たな生活スタイルの中で、市民一人ひとりが注意を払いながらも、本市の経済がしっかりと維持できるような活動が求められています。

編集後記

●日程案は変更となることはありません。
●「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。
●傍聴は開会当日、次のところで受け付けます。
・本会議:第一庁舎8階(傍聴席入口)
・委員会:第一庁舎7階(議事事務局)
●乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議事事務局へお申し込みください。(いずれも無料)

9月市議会定例会 会議予定

長野市議会 検索
長野市議会ホームページ
http://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/
E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL: 224-5057 FAX: 224-5105